



博多駅前で演説する玉木雄一郎代表

国民民主党 玉木雄一郎代表

手取りを増やす

夏の参院選へ向け決意表明

令和7年4月25日、国民民主党の玉木雄一郎代表は福岡市内で街頭演説し、夏の参院選へ向けた決意を述べました。

玉木代表は昨年末の衆院選で国民民主党の議席が4倍増となったことについて「選挙の結果、今まで動かなかった壁が動いた。しかしまだまだ力不足で、減税は中途半端なものになってしまった」と述べました。

国民民主党は公約で所得税減税・ガソリン減税などを掲げ、衆院選後の自公国協議により一定の合意を得ました。

しかし所得減税は国民一人あたり年額2万円程度に止まり、ガソリン減税(暫定税率廃止)についても合意したものの、実施時期が決まっていま

せん。また、政府の年金改革案について「今の政府案では将来的に年金受給額が減ってしまう。特に就職氷河期世代の年金受給額を減らしてはならない」と指摘しました。

さらに、「最近では日本を頼む、日本を変えてくれ、という声をかけられるようになった。私たちはそんな声に応える責任がある」としてさらなる支持を呼びかけました。

街頭演説会は平日にもかかわらず、数百名の支援者が集まり、玉木代表の演説に熱心に耳を傾けました。演説の模様は、こちらのQRコードからご視聴いただけます。



榛葉賀津也幹事長

減税を諦めない

昨年12月11日、国民民主党の榛葉賀津也幹事長は自民党・公明党の両幹事長と会談し、所得税減税、ガソリン暫定税率廃止について三党合意を結びました。

合意文書には、「いわゆる103万円の壁は、国民民主党の主張する178万円を目指して、来年から引き上げる」「いわゆるガソリンの暫定税率は、廃止する」と明記されています。

その後、103万円の壁については160万円まで引き上げることが決まったものの、160万円を超えると段階ごとに控除額が縮小されることになりました。ガソリン暫定税率廃止は時期だけが決まっています。

榛葉幹事長は「三党合意は重い」として、与党に合意の早期履行を強く求めています。



かわもとと健一さんを激励する榛葉幹事長

もっと!手取りを増やす。

令和7年3月26日発表の経済政策です

1. 減税
2. 社会保険料引き下げ
3. 電気代、ガス代の値下げ
4. 米の価格安定



こくみんうさぎ



福岡県参議院 総支部長

かわもと健

45才
1児のパパ
SONY出身

政策発表 「100年後も豊かで誇りをもてる日本へ」

令和7年5月、国民民主党福岡県参議院選挙区総支部長のかわもと健一さんが「100年後も豊かで誇りをもてる日本へ」と題した政策提言を発表しました。

かわもと健一さんは今年7月に実施される予定の参議院議員選挙福岡県選挙区において、国民民主党から公認の内定を得ており、国民民主党の「手取りを増やす」経済政策を福岡県内に広めるべく活動を展開中です。

国民民主党の玉木雄一郎代表は今回の参院選について「何としても福岡県選挙区で議席を獲得したい」「かわもと健一さんには国民民主党の仲間として国会で活躍して欲しい」と述べています。

かわろう、
もっと！
手取りを増やす。

かわもと
健一さん

「もっと手取りを増やす、ずっと手取りを増やす」

減税 負担軽減

- ・所得税減税(基礎控除178万円へ引き上げ、所得制限撤廃)
- ・消費税減税(実質賃金を持続的にプラスになるまで一律5%)
- ・ガソリン減税(暫定税率廃止)
- ・電気代値下げ(再エネ賦課金徴収停止)
- ・米の価格安定化

賃上げ

- ・価格転嫁の徹底による中小企業の賃上げ促進
- ・就職氷河期世代対策
- ・医療・介護・保育従事者等の賃上げ(公定価格引き上げ)

年金

- ・年金が上がる(経済政策で上げる)
- ・在職老齢年金「50万円の見直し」

熱く誇れる 新産業創出

- ・スタートアップ支援強化(日本版COTS導入、起業支援制度の整備、規制緩和)
- ・地場・中小企業、大学、行政の連携強化
- ・宇宙庁(仮称)の創設(宇宙開発関連行政の集約)

教育 科学技術

- ・教育予算倍増(教育国債の発行)
- ・基礎研究費の拡充・研究者の育成
- ・奨学金拡充

子育て支援

- ・18歳までの医療費を無償化
- ・子供への虐待防止
- ・不妊治療への公的支援拡充

安全保障

- ・防衛力の強化
- ・憲法改正
- ・自衛官の処遇改善
- ・外国人土地取得規制
- ・セキュリティ・クリアランス強化(経済安全保障に関する情報保護)
- ・食料・エネルギー自給率向上

かわもと健一さんは政策提言の発表にあたり、「まずは民間における常識を政界に取り入れたい」と述べ、自らが民間企業出身であることの意義を強調しました。

また、目指すべき政治のあり方について「状況に応じて制度を柔軟に変えられること」を重視する姿勢を示しました。

そのためにも「常に国民と対話し、国民の声を政治に反映させたい」と決意を述べました。



博多駅前前で演説する川元健一総支部長

川元 健一(かわもと・けんいち)

昭和54年、福岡市生まれ。

- ・福岡市立高取小学校卒業
- ・久留米大学附設中・高校卒業
- ・一橋大社会学部卒業(ボート部副主将)

趣味はバイク。好きな食べ物はもつ鍋、ごぼう天うどん。

- ・平成15年、ソニー株式会社入社。インド・ドイツに赴任し、国際事業を担当。帰国後、販売戦略担当部長等を歴任。
- ・令和3年、Space BD株式会社(宇宙スタートアップ)入社、事業開発本部長や取締役等を歴任。
- ・令和6年、起業独立(スタートアップ支援)。
- ・令和7年、国民民主党福岡県参議院選挙区第1総支部長に就任。

kk.kokumin-fukuoka.jp



お友だち
登録を!